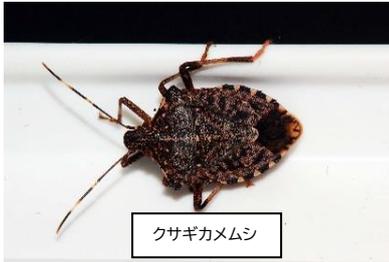


カメムシってどんな虫？

～福井県のカメムシの生態や実態を探る～



クサギカメムシ



エサキモンキツノカメムシ



チャバネアオカメムシ



マツハリカメムシ(外来種)



ヨコツナサシガメの狩り



キマダラカメムシ(外来種)

近年、人間が嫌う悪臭を放つカメムシの異常発生が人々の生活に大きな影響を及ぼしています。悪臭を放つカメムシは、人間にとって常に排除される対象になっています。

本講座では、あまり知られていないカメムシやカメムシの仲間の生態や実態について詳しく学びます。カメムシの生態や実態を知ることによって、カメムシと上手に付き合っていくヒントとなるようなお話ができればと思います。

○日時: 令和6年**10月27日(日)**

午後2時～午後3時30分



梅村 信哉 氏

○講師: 福井市自然史博物館 学芸員

○メイン会場: 福井県立若狭図書学習センター 講堂 【先着**30名**】

○サテライト会場: 福井県生活学習館(ユ一・アイ ふくい) 映像ホール 【先着**30名**】

参加無料

県民どなたでも

申込締め切り: 10月26日(17:00まで)

※サテライト会場では、メイン会場の講演を映像で視聴できます。講師への質問も可能です。

※事前申し込みを必ずお願いします。事前申し込みのない場合は入場できません。

<講師プロフィール>

福井市自然史博物館 学芸員 梅村 信哉 (うめむら しんや) 氏

愛知県出身。大学時代に昆虫の写真集とハムシという小さな甲虫に出会ったことから昆虫に興味を持ち、そのまま昆虫の研究をすることに。2009年より福井市自然史博物館学芸員。子どもから大人まで一人でも多くの人に昆虫や自然に関心を持ってもらうべく展示や講座の企画・実施に日々奮闘中。また、足羽山の地下に生息する昆虫の生態解明のための調査、絶滅危惧種の昆虫の生息状況や外来種の分布拡大状況の調査、チョウやハムシ類などを通して地域の自然の移り変わりを把握するための調査など、足羽山を中心に海岸から亜高山帯まで県内を駆け回って昆虫の研究を行っている。

ーお申込み方法ー

受付は、10月26日(土) 17時までとします。

(10月26日(土) 以前に定員になった場合は、受付を締め切ります。)

○ 申込フォーム

右記のQRコードからアクセスし、必要事項をご入力下さい。

【R6.10.27】福井ライフアカデミーふるさと未来講座「自然科学」若狭②「カメムシってどんな虫?～福井県のカメムシの生態や実態を探る～」



○ 電話 (0770 - 52 - 2705)

①申込講座名「カメムシってどんな虫?～福井県のカメムシの生態や実態を探る～」 ②参加会場名
③氏名 ④年齢 ⑤お住まいの市町 ⑥連絡先電話番号 をお知らせください。

○ FAX (0770 - 52 - 2715)

下記の受講申込書を御利用ください。切り取らずに、この面をそのままお送りください。

○ 若狭図書学習センター窓口

御来館いただき、直接お申し込みください。

○ メール(w-tosho@pref.fukui.lg.jp)

タイトルに「カメムシ講座受講希望」 本文に ①参加会場名 ②氏名(ふりがな) ③年齢 ④お住まいの市町 ⑤連絡先電話番号を入力して送信願います。

※ FAXについては、連絡先電話番号に受信確認の連絡をします。メールについては、送信いただいたメールアドレスへ受信した旨を返信いたします。送信後3日たっても連絡がない場合は、御面倒ですが、若狭図書学習センターに電話連絡をお願いします。

<受講申込書> FAX (0770) 52-2715 (このまま送信)

令和6年度 福井ライフ・アカデミー ふるさと未来講座「自然科学」若狭②
「カメムシってどんな虫?～福井県のカメムシの生態や実態を探る～」(令和6年10月27日開催分)
参加会場 (若狭図書学習センター ・ ユー・アイ ふくい) どちらかに○をつけてください

(ふりがな) お名前	年齢	連絡先電話番号	お住まいの市・町

講座に関する無料メールマガジン(生活学習館発行)を配信しています。希望される方はメールアドレスを御記入ください。

メールアドレス @ (PC版・モバイル版) どちらかに○をつけてください

★聴覚障がいのある方は、※「テロップ表示(文字情報表示)」を希望される方は、「テロップ希望」を○で囲み、10月17日(木)までにお申し込みください。※「テロップ表示(文字情報表示)」とは、講演やアナウンスの内容を字幕で表示することです。
★申込等で取得した個人情報は、本講座にお申し込みの方への連絡や今後の講座の御案内に使用させていただきます。